

柏崎刈羽原発で事故発生時の避難バス、間に合わず 「市町村原子力安全対策研究会が民間バス所有状況まとめる」

柏崎刈羽原発で炉心が著しく損傷、放射性物質の大量放出につながるような重大事故が起きたときに果たして避難できるのかどうか。

事業所の所在地	輸送能力（人）		バス台数（台）		【参考】 エリア内人口（人）		
		観光・高速のみ		観光・高速のみ	PAZ	UPZ	合計
県内全体	114,338	41,025	2,094	936	21,300	426,000	447,300
長岡市	12,042	2,339	193	47		256,600	256,600
上越市	8,240	3,480	168	78		18,800	18,800
柏崎市	5,056	3,314	120	69	16,600	73,400	90,000
刈羽村					4,700	200	4,900
小千谷市	2,852	1,354	59	29		39,100	39,100
十日町市	1,042	489	16	9		4,900	4,900
見附市	453	453	11	11		27,300	27,300
燕市	1,710	1,654	44	42		800	800
出雲崎町						4,900	4,900

6月定例議会審議日程（会議開始は午前10時）

月 日	会議名	会議室名	備考
6月5日（水）	本会議	議場	提案理由の説明、総括質疑
6日（木）	厚生委員会	第1委員会室	付託案件審査
7日（金）	建設企業委員会	第1委員会室	付託案件審査
10日（月）	文教経済委員会	第1委員会室	付託案件審査
11日（火）	総務委員会	第1委員会室	橋爪が所属
12日（水）	本会議	議場	一般質問
13日（木）	本会議	議場	一般質問
14日（金）	本会議	議場	一般質問
17日（月）	本会議	議場	一般質問
19日（水）	本会議	議場	付託案件採決

県内の市町村でつくる「市町村による原子力安全対策に関する研究会」がまとめた「実効性のある避難計画（暫定版）」資料の一部を入手しました。

資料は避難手段となる民間バスの所有状況をまとめたもので、県内全市町村についてのデータが載っています。上の表は、このうち、柏崎刈羽原発から30キロ圏内に住民がいる市町村だけを集めて表にしたものです。このデータを見ただけでも避難が簡単には出来ないことがわかります。

2月15日の市議会災害対策特別委員会で笠原防災計画課長は避難計画について、「町内会単位で避難するにしても、避難は困難を極める。実効性のあるものにするにはこれから詰めてい

かねばならない。避難出来るのかと言われても、今の段階で出来るとは言えないが、何とか実効性のあるものにしていかねばならない」と苦しい答弁をしていましたが、こういう背景があったのですね。

※表にあるPAZは予防的防護措置を準備する区域をいいます。原発から概ね5キロです。また、UPZは、緊急時防護措置を準備する区域をいいます。こちらは概ね30キロです。

6月議会の会期は5日から2週間

6月定例議会が5日から始まります。提出される議案は25件と少ないのですが、議案外で、介護保険料延滞金未徴収問題をはじめ、いくつかの重要問題があるので、一般質問などで取り上げられることとなるでしょう。

また、国政の場では安倍内閣がTPPに正式参加を決めるなど市内の農業や市民生活に重大な影響を与える事態も進行しています。

日本共産党議員団では、こうした事態を踏まえ、3人で分担して質問の準備を進めています。私は、TPP問題と市の農業、防災対策などで質問を予定しています。

左上に議会の審議日程を掲載しました。ぜひ傍聴にお出かけください。傍聴の際には、日本共産党議員団の控室にもお立ち寄りください。



【ケナシヤブデマリ】スイカズラ科。漢字で「毛無藪手毬」と書きます。高さ2から5メートルの落葉低木。ガクアジサイに似た白い大型の花を咲かせます。三和区島倉にて撮影。

この日のために誰にも明かさなできました。妻の昔のアルバムが見つかったこと。だから、プロジェクトで懐かしい写真がスクリーンに映し出されるたびに、「どこで探して来たんだろいね」という声があがりました。

五月の半ば過ぎの日曜日のこと、海の見えるホテルの一室で、妻の退職を祝ってさやかな会が行われました。集まったのは私たち夫婦と、妻のキョウダイ夫婦、そして二人の母親です。会食が中心の会でしたが、じつに楽しいひと時となりました。

最初に妻が挨拶、「兄貴は家をしっかりと守ってくれてありがとう。これからも居心地のいい実家の維持をよろしくお願いします」と義兄にお礼の言葉を贈りました。私にもありましたよ。私への言葉は、「そこでカメラを構えている体の大きな人、いろいろあったけれど、定年まで仕事ができました。ありがとう」でした。

祝いの会だということでホテルからいただいたワインで乾杯した後、それぞれのお膳の上に次々と出される料理を楽しみました。ビールやジュースを飲み、カニ、イカ、ヒラメなど海の幸を食べながら、話はずみませんでした。

この日、話題になったことの一つは大きなヒラメの刺身です。大きなひとつの皿に盛られた体長五〇センチ近いヒラメの刺身を見て、義兄や義姉が「これは船で漁に出て釣ったものなの？」、「刺身の山が崩されないように見に来いよ」、「一番美味しいと食べない。まずは親に権利あるぞ。二度と食べられないかも知れんし……」などと言っていて、みんなを笑わせました。義母は、「おじいさんがヒラメ、好きでいう。刺身と言え、ヒラメだった。私はイワシやサバが好きだったけど……」と言いつつ、懐かしがっていました。

ある程度、食べ進んでから、私の出番がやってきました。じつは、わが家と妻の実家とで何かをやる時は私がスライドを作成し、上映することが恒例となっています。この日のスライド上映も大きな話題となりました。

「はい、始まり、始まり」。私がオオイワカガミの花の写真に続いて映し出したのは、いまから五十数年前の写真です。近所の子どもに抱かれた一歳頃の妻の姿が写っています。妻のキョウダイや義母もいました。

「どこから、こんな写真、見つけたらいいね。誰か棒で写真の説明してくれ」

「これ、『はずれ』のばあちゃん？ これ、だーれ。これ、みきこちゃん？」
義母や妻のキョウダイが驚嘆の声をあげました。柏崎の海での海水浴の写真も二枚映し出しました。妻が水泳の帽子をかぶった子ども時代の写真は次男とそっくり、「これ、ゲンキカ」という声が出るほどでした。一緒に海に出かけた義母の水着姿もありました。

「お母さん、このころ、美人だったね。いや、このころから美人だった」
今度は義姉の連れ合いが声を出し、まあ、まあ、とても賑やかになりました。二年前に亡くなった義父の写真は二人の同級生と一緒に映した。義母が、「この人は早く死んだ。この人はまだ生きています」と言うと、「そりゃ、ないよ」と大笑いしました。

スライド上映に使った写真は全部で二八枚。このうち二一枚は妻の昔のアルバムを使って作ったものです。じつは、このアルバム、三十数年前にわが家が尾神から引越した時にどこかにしまいこんで無くしてしまっていました。それが今年一月、私の牛舎で見つかったのです。まさか、妻の退職三か月前に出てくるとはね……。

回遊している。長岡よりもいい」
「係長さんなどの説明がわかりやすく、丁寧だった」と感想をのべていました。

写真はイレブンプラザ広場で懇談する議員団です。

並行在来線、運賃、強風対策に強い関心

並行在来線を守る「直江津・頸城の会」の総会が25日、直江津学びの交流館で開かれました。総会には約30人の会員などが参加しました。

挨拶に立った仲田会長は、えちごトキめき鉄道の経営計画について触れ、「住民の足としての役割を果たすよう訴えてきたが、なかなか住民の意見とかみ合わせようとしていない。会社ごとに初乗り運賃がとられないようにするなど、沿線住民からは運賃に強い関心が寄せられている。会としては、今後も手を抜くことなく頑張る」とのべました。

活動報告では、昨年同会のアンケート調査で、運賃や強風対策に強い関心が寄せられていることが明らかにされました。

長岡市議団の視察に同行

24日、日本共産党長岡市議団の中心市街地活性化対策に関する視察に同行しました。

私は4月の「あすとぴあ高田」やイレブンプラザのオープン以降、何度か高田へ入っているのですが、市役所の関係課や両施設の管理者などから直接話を聴く機会はありませんでした。ですから、こうした人たちの説明と一緒に聞きたいと思っていました。それにもうひとつ、「他市の日本共産党議員がどんな目で見ているか」も知りたかったのです。

視察では、「あすとぴあ高田」内にある「ミューゼ雪小町」がオープン以来、6000人からの人たちが入っていることや、高田市街地に生まれつつある変化、空いているスペースの現在の状況などを知ることができて有意義でした。長岡市から訪れた2人の議員は、「ここはお客さんが



上越地域各消防署における空間放射線量測定結果（測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常の範囲は1時間当たり0.016~0.16μSv（マイクロシーベルト）だということです。

	5月22日(水)	5月29日(水)
上越南消防署	0.033	0.033
上越北消防署	0.047	0.050
新井消防署	0.043	0.050
頸北消防署	0.043	0.047
頸南消防署	0.047	0.050
東頸消防署	0.040	0.043
高土分遣所	0.050	0.050
名立分遣所	0.057	0.050